

災害対策用車両を活用した災害警備活動等

3か年緊急対策

5か年加速化対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

概要 警察では、災害発生時における機動力を確保するため、老朽化した警察用車両を継続的に更新・整備している。その結果、令和6年能登半島地震の際に通行可能な道路に関する情報収集や広域緊急援助隊（警備部隊）の迅速な展開、災害対策用装備資機材の運搬等を支障なく実施し、救出救助活動等に貢献した。

対策名 42 警察用航空機等に関する緊急対策＜3か年緊急対策＞【警察庁】
34-2 警察機動力の確保に関する対策＜5か年加速化対策＞【警察庁】

- 実施主体：警察庁、石川県警察等
- 実施場所：石川県珠洲市・輪島市等
- 事業概要：災害発生時における被災地での警察活動を迅速かつ的確に実施するため、老朽化した警察用車両（災害対策用車両含む）の継続的な更新整備に取り組み、警察機動力を確保する。
- 事業費：約24.9億円（事業年度：H25・28～30、R3）
（うち3か年緊急対策による事業費約9.0億円）
（うち5か年加速化対策による事業費約4.9億円）
- 効果：警察では、令和6年能登半島地震の際に3か年緊急対策、5か年加速化対策等により整備した災害対策用車両を活用し、被災地における部隊の救出救助活動等に貢献した。

＜通行可能な道路に関する情報収集、広域緊急援助隊の展開＞



災害活動用高床バン型車



小型輸送車



多目的災害対策車

発災直後は、土砂崩れ等により特に被害が大きかった珠洲市や輪島市への陸路でのアクセスが困難となった。災害活動用高床バン型車、小型輸送車、多目的災害対策車等の車両を活用し、通行可能な道路に関する情報収集を行うとともに、部隊を輸送して広域緊急援助隊（警備部隊）等を被災地へ迅速に展開した。

＜災害対策用資機材の運搬＞



レスキュー車



災害救助活動用バックホウ運搬車



災害対策用資材運搬車

レスキュー車や災害救助活動用バックホウ運搬車等を活用し、災害対策用装備資機材を被災地へ運搬した。

＜断水地域の警察職員に対する水の供給＞



緊急出動用災害対策車



輪島警察署での活動状況

被災地では長期間にわたる断水が発生したが、緊急出動用災害対策車を活用し、断水した石川県珠洲警察署や輪島警察署において、災害警備活動等を行う警察職員に必要な水を提供した。

部隊展開、資機材の運搬、水の供給等により警察の災害警備活動に貢献